

2010.1

あつかし 荘だより



名鉄レストランの出前昼食会 地元産・季節の料理に舌つづみ

名鉄レストラン、今年で7回目の地域交流・還元事業

11月18日、東北自動車道下り線国見サービスエリアにある、国見名鉄レストランの皆さんがあつかし荘を訪れ、利用者の皆さんと職員に季節の料理を振舞っていただきました。

名鉄レストランさんとあつかし荘の交流は平成15年から始まり今年で7回目となりました。地域との交流を重視し、地域への還元を念頭において営業される名鉄レストランの理念のもと、昨年からは11月11日「介護の日」の

記念事業として実施していただいております。当日は、山口隆文支配人はじめ制野岳史料理長ほか4名のスタッフの方々が訪れてくださいました。

メニューは「伊達鶏と仙台あぶら麩をのせた白石うーめん」と「野沢菜の混ぜご飯・錦糸玉子と栗の甘露煮添え」で、利用者の皆さんは目の前で調理されたおいしい料理を楽しんでくださいました。名鉄レストランの皆様ありがとうございました。



▲食卓に地元食材の料理が並び、おかわりをされる利用者さんもおられました

まごころ・ふれあい・思いやり

あつかし荘は、利用者の主体性と自主性を尊重し、人間としての尊厳に根ざした介護を進めます。

あつかし荘は、家族・地域社会との連携を密にし、あたたかい家庭的環境を築きます。

=リレー エッセイ =



大條信人

介護士

利用者の方から学んでいます

私は介護の仕事に就いてから今年で10年目になります。この業界では十分中堅職員としてみられます。高齢者の方の日常生活支援から看取りの介護まで、ただ介護と言っても幅は広くまだ勉強中です。利用者の方から学ぶことは勿論、御家族の方や実習生の皆さんからも気づかれる事もあります。入所されている方が快適に生活できるよう、これからも努力していきたいと思いますので、今後もよろしくお願いします。

■これからのおもな行事予定

- | | |
|-----|-------------------------------|
| 1月 | |
| 21日 | 書初め
阿津賀志食堂（選択食） |
| 28日 | 入所検討委員会 |
| 2月 | |
| 3日 | 豆まき |
| 8日 | ホーム内喫茶 |
| 10日 | 阿津賀志食堂（選択食） |
| 25日 | 手づくりランチ
防災研修（予定） |
| 3月 | |
| 3日 | 利用者家族懇談会
認知症介護教室
ひなまつり会 |
| 8日 | ホーム内喫茶 |
| 18日 | 阿津賀志食堂（選択食） |
| 24日 | 彼岸供養
移動売店（食品） |
- ※日程は予定ですので、変更となる場合もあります。どうぞご了承ください。

利用者さんの環境に気を配った サービス改善に取り組んでいます

●サービスの自己点検実施

平成21年度法人サービス評価が11月2日に行われました。サービス評価とは、適切なサービス提供が行われているかどうか、94の評価項目（例えば食事、入浴、排泄など）にそって、自己評価をもとに法人他施設（梁川ホーム、川俣ホーム）の評価委員がAからDまでの4段階で評価するものです。（A:4点、B:3点、C:2点で評価）

あつかし荘では昨年度、C評価が13項目あったため、その改善めざして4月から多職種によるサービス改善委員会を新たに立ち上げ、介護サービス提供の改善向上に職員一丸となって取り組んできました。

その結果、A評価が16項目に増える（2プラス）、C評価が6項目（7マイナス）に改善されるなど一定の評価を得ることができました。具体的に評価が上がったものとして、①公立藤田総合病院との連携、②広報紙あつかし荘だよりの発行、③ホームページ掲示板の随時更新、④選択可能な間食、⑤名鉄レストランなどの食事サービスの充実、⑥自助具・補装具の自作、⑦車いすの定期更新、⑧廊下段差の解消、⑨新任職員研修の実施等があります。

一方で、引き続き努力を要する項目として、①着替えの支援や利用者の好みの尊重、②自助具の不足、③レクリエーション活動の工夫、④利用者個別の話し合いと相談体制の確立、⑤ベッド襦袢等の抑制・拘束を防止するための工夫が足りない、などの指摘がありました。

●環境改善に向けた工夫

あつかし荘は昭和61年の開所ですので、建設からすでに24年が経過し、設備の老朽化への対応や構造上の諸課題をたくさん抱えています。

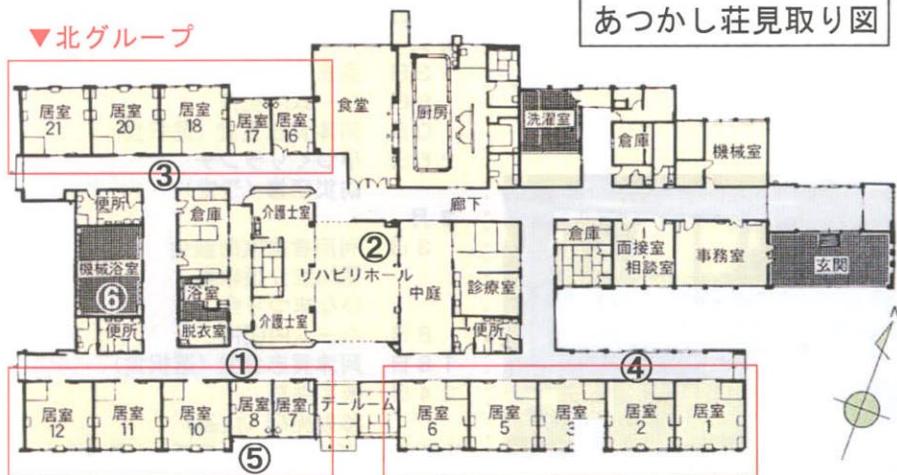
例えば、15の居室（4人部屋11、2人部屋4）は3つのグループにわけています（下図参照）、グループごとの共有スペースがないために、廊下の一部分にテーブルを置いたり【①】、ホールの隅に畳を敷いてコタツを置いたり【②】して利用者さんの居場所をつくっています。また、床面や壁面も木材ではなくコンクリートづくりのため、少しでも温かみのある印象を出そうと壁飾りも工夫しています【③】。4人部屋の居室にはドアがありませんが、カーテンと衝立で仕切り、プライバシーに配慮しています【④】。さらに、できるだけこれまでの生活の延長で過ごしていくだけようと、ご家族にも協力をお願いして居室ベッド周りの環境づくりも少しずつ進めています【⑤】。

トイレは各グループに1ヶ所、浴室は施設の西端に位置しています【⑥】。浴室には脱衣所がないため、廊下を二重のカーテンで仕切って脱衣所として利用していますが、今後独立した脱衣所を設置するよう努力いたします。

その方らしい生活を続けていただけるよう、なじみの品のご提供など引き続きご家族の皆様のご協力をよろしくお願いします。



▼北グループ



あつかし荘見取り図

▲南グループ

▲東グループ

○数字は写真の位置

あつかし かわらばん

ハートレイク(半田沼) へ紅葉狩り

11月8日、桑折町社会福祉協議会のバスをお借りして、恒例のもみじ狩りに行ってきました。当日は朝から好天に恵まれ、桑折町市街地を抜け、旧伊達郡役所前を通って、半田山自然公園へと向かいました。半田山は一面紅葉の赤や黄色に



彩られ、私たちに見事な景色を与えてくださいました。小一時間ほど現地で休憩し戻ってまいりました。



▲紅葉が盛りの半田山自然公園

今月の ワンポイント 認知症 ③

あつかし荘では、認知症に対する理解を深め、「一人ひとりの利用者のその人らしさを大切にした、その人を中心としたケア」ができるよう取り組みをすすめています。「今月のワンポイント認知症」では、信達福祉会『認知症高齢者へのケア』マニュアルから、認知症の理解を深めるポイントをご紹介します。前号ではアルツハイマー型以外の認知症の特徴を述べましたが今号では認知症と間違われやすい症状についてです。

身体拘束廃止に向けた 現地相談会を実施



▲居室で指導を受ける職員

10月14日、あつかし荘において福島県高齢福祉課による身体拘束廃止に向けた施設現地相談会を実施しました。当日は、福島県身体拘束ゼロ作戦推進部会委員、福島県高齢福祉課身体拘束相談専門員の方々5名が来園され、あつかし荘における身体拘束廃止への取り組み状況をご説明した後、施設見学をしていただき、意見交換、具体的な助言をいただきました。

あつかし荘では、引き続き、身体拘束廃止に向けての取り組みを進めてまいりたいと思います。

季節の味覚を堪能 芋煮会で秋を楽しむ

10月8日、恒例の芋煮会を行いました。今年も調理を希望される利用者さんには、包丁を手にしていただいて、里芋、にんじん、大根などの材料を切る作業をお手伝いいただきました。3つの大なべで芋煮を楽しみ、秋の深まりを感じました。



▲材料を切る利用者の皆さん

慣れた手つきで 柿の皮むき作業

11月18日、柿むきを行いました。今年は駐車場の3本の柿の収穫が皆無だったため、職員の家から急きょ柿を調達しました。あつかし荘に入居され、初めて柿むきを行なう利用者さんもおられましたが、ほとんど皆さんが「昔とった杵柄」で、スイスイと柿むきをしていただきました。作業中は真剣そのもので、「もっとないのかい？」と職員へ催促する利用者もおられるほどでした。むいた柿は縄にさげて自然乾燥させ、1月半ばに頂くことになっています。



▲慣れた手つきで柿の皮むき

職員手づくりの クリスマス会ひらく



▲職員の工夫を凝らした出し物

12月24日、クリスマス会を開きました。新型インフルエンザの予防のため外部の方々をお呼びすることはできませんでしたが、職員の出し物やプレゼントで楽しいひと時を過ごすことができました。

■廃用症候群 人の交流が少なくなり、社会的なことへの関心もなくなった結果、物忘れや知的能力の低下が生じます。神経細胞は死んでいるわけではないので、働きかけければ元気を取り戻します。

■せん妄 せん妄とは、意識障害の一つで、軽い意識の混濁のために注意力・記憶力・見当識が障害される病気の状態のことです。症状として、幻視・幻覚・錯覚などがありますが、これらのことと本人が覚えている場合もあります。特徴は、発症が急激で、数時間から数週間持続します。また、一日のうちで症状が変動することも特徴です（認知症は症状が永続的）。感

染、脱水、栄養障害、衰弱、術後、脳の疾患のほか、薬剤を多く合わせて服用することでもせん妄が起きる場合があります。原因が改善されたり除去されれば元に戻ります。

■うつ状態 うつ病は心の病気です。うつ病の症状は「うつ気分」「意欲の低下」「身体症状」の三つに分けられます。うつ気分は、不安や焦燥などの感情が、ときに死を考えるほどの絶望感につながる危険性があります。また、高齢者のうつの場合には、配偶者を失う、役職や地位を失うなどの「喪失感」がきっかけになることが多いといわれています。

食を考える③

ケア情報●plus

高齢者は若年者に比べて食欲が低下している場合が多くなります。若いときに比べ心臓や呼吸器の能力が衰え、骨や関節に障害が生じて、多くの人がスポーツなどをしなくなります。この結果、筋肉が萎縮し、一方で脂肪の蓄積が増えて、同じ体重でも脂肪の割合が高くなっています。

筋肉はエネルギー消費が

わめて高いの

ですが、脂肪

組織はエネルギーをほとんど使いません。からだが消費するエネルギー量が少なくなり、食事からエネルギーをたくさん摂らなくてもよくなるので、高齢者では食欲が減って、食べられなくなるのです。

味覚や嗅覚も食欲に大き



▲クリスマス会のメニュー

な影響を与えます。料理の味や香りを楽しめなくなれば、当然食欲も進まなくなります。色も食欲を増進させる大事な要素ですが、老人性の白内障で水晶体が黄色く濁ると、見るものすべてが黄色味がかった見えます。鮮やかな配色の料理の盛りつけも、若い人ほどは食欲につながらないでしょう。

食欲が低下して食事が摂れなくなると、体力がなくなりたり、病気への抵抗力が落ちたりします。エネルギー摂取量が少ないと、からだは筋肉を減らしてそこからエネルギーを得ようとしています。ミネラルやビタミンなどの必須栄養素も足りなくなり、さまざまな障害がでてきます。高齢者にとっては、からだを動かすことが一番大切です。運動をして筋肉を増やす。食欲を増進させて健全な食生活を守り、丈夫ながらだをつくっていくことが健康長寿の最も基本です。

(参考・引用: 財団法人長寿科学振興財団のホームページより)

あつかし掲示板

●ボランティアの皆さん

【国見町】国見町婦人会連絡協議会様(清掃等)磐青の会様(清掃等)退公連伊達支部女性部様(対話)菊地キミエ様(洗濯物畳み)宍戸京子様(同)岩崎京子様(同)藤田鹿島神社四町若連様(祭礼花)

【桑折町】桑折町連合婦人会様(清掃等)小山美紀子様(洗濯物畳み)

●利用者への寄贈等

国見町寿クラブ連合会様(タオル等)安孫子一郎様(介護用品)蓬田勇様(同)星野要様(米)朽木妙子様(米)緑風園様(サツマイモ)

●学生さん等の実習

ニチイ学館(ホームヘルパー2級)福島北高等学校(同)福島学院大学短期大学部専攻科(介護福祉士)

(以上、平成21年10月1日~12月31日)

●お世話になりました

松本美香子介護士は、一身上の都合により12月31日をもって退職いたしました。利用者・ご家族の皆様はじめ多くの方々にお世話になりましたこと御礼申し上げます。ありがとうございました。

お知らせ

社会福祉法人信達福祉会理事長曳地勝正儀かねて病氣療養中のところ平成21年12月31日午後5時永眠いたしました。ここに生前のご厚誼を深謝し謹んでご報告申し上げます。なお、告別式は1月8日に曳地家と社会福祉法人信達福祉会の合同葬として執り行いました。

編 集 後 記

◆年末は新型インフルエンザに戦々恐々として過ごしました。幸いにも利用者・職員ともに感染することなく過ごすことができましたこと御礼申し上げます。引き続き感染防止に全力を尽くします。

◆11月のサービス評価を通じて、介護の仕事の奥深さを改めて実感。日々、利用者

さんに向こうことによって教えられることがあります。今年一年皆様

苦情相談受け付けます

あなたやあなたのご家族などが、現在ご利用されている当事業所の福祉サービスについてご相談等がありましたら、ご遠慮なく「苦情受付担当者」もしくは「第三者委員」にお申し付けください。

【苦情受付担当者】

支援部長 鳴原 誠
主任生活相談員 宮戸 克己

【第三者委員】

介護保険運営協議会委員 佐藤 豊治さん
民生児童委員 中川 芳明さん

【苦情解決責任者】

施設長 小野 智義

居宅

あつかし荘指定居宅介護支援事業所



佐藤奈穂子

管理者兼介護支援専門員

みなさん、こんにちは。

あつかし荘指定居宅介護支援事業所の佐藤です。

居宅介護支援事業所は主に、
○介護保険の申請手続きの代行
○ケアプランの作成
○各種サービスの情報提供などを行なうところです。

ご自宅でいろいろなサービスを利用しながら安心して生活できるようお手伝いしますので、介護に関する相談、困りごと等ございましたらお気軽にお電話ください。ご相談は無料です。

あつかし荘指定居宅介護支援事業所
電話 024-585-5610

とともに楽しく元気で過ごせますようお祈りいたします。(S)

2010年1月20日号

編集●あつかし荘広報班

発行●社会福祉法人信達福祉会 特別養護老人ホームあつかし荘
〒969-1642 福島県伊達郡桑折町大字北半田字一本木前5の2

TEL024-585-5610 FAX024-585-5611

URL <http://www.shintatsu.jp>

E-mail:atsukashi@shintatsu.jp

あつかし荘だより